

八戸

アサクラ(八戸)が 食事サポート

ヴァンラーレ八戸と
パートナー契約

八戸市を中心に飲食店18店舗を展開するアサクラ(浅倉満社長)が、サッカーJ3のヴァンラーレ八戸と食事サポートパートナー契約を結んだ。アサクラは月1回程度、同クラブのU-18(18歳以下)の寮生に食事を提供し、健全な食生活を後押しする。

ヴァンラーレが進める、バランスの良い食生活を実践できる力を

タンパク質たっぷりの食事を頑張るヴァンラーレ八戸U-18の選手



育む取り組みの一環。広告掲出、交流サイトパートナー企業は試合(SNS)での宣伝と時の大型ビジョンへのいったサービスを受け

られる。

選手7人と神野一斗監督がこのほど、アサクラが運営する大戸屋八戸ニュータウン店を訪れ、「蒸し鶏の生姜ねぎ醤油」などの料理に舌鼓。浅倉社長は「健康な食事で体をつくって、良い試合をしてほしい」と激励した。

特盛り(500g)のご飯を平らげた、八戸学院光星高2年の高橋龍生さん(17)は「当たりのサポートではないことに感謝しながら、練習に取り組みたい」と笑顔で話した。(桑田友人)